

九州大学×NEXCO 西日本 技術シンポジウム

「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」

九州初の高速道路として植木 I C～熊本 I C間が昭和 46 年に開通してから 45 年が経過しました。今年 4 月には、東九州道の椎田南 I C～豊前 I C間が開通し、九州の高速道路は延長約 1,095km と、さらにネットワークが広がりました。また、1 日あたり約 75 万台が利用し、九州の社会・経済活動の一端を支えています。

平成 28 年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

■概要

* 日 時：平成 28 年 10 月 28 日(金) 13:30-17:00

* 場 所：天神イムズ 9F イムズホール（福岡市中央区天神 1-7-11）

* 主 催：九州大学 * 共 催：西日本高速道路(株)

* 後 援：予定

国土交通省 九州地方整備局、（公社）土木学会西部支部

（公社）地盤工学会九州支部、（一社）九州橋梁・構造工学研究会

（一社）建設コンサルタント協会九州支部

* 参加費：無料

* 収容数：400 名程度

* 土木学会 継続教育(CPD)プログラム認定：3.0 単位

■プログラム

13:30～13:35 開会／挨拶

九州大学 副学長・大学院 工学研究院 教授 日野伸一

13:35～14:35 (60分)

①『ロジスティクスを支えるインフラの役割ー物流の歴史的変遷と、これからの課題ー』

流通経済大学 流通情報学部 教授 苦瀬博仁

14:35～15:05 (30分)

②『広域観光と交通インフラについて』

一般社団法人 九州観光推進機構 専務理事 事業本部長 高橋誠

15 : 05～15 : 25 休憩 (20 分)

15 : 25～16 : 25 (60 分)

③『九州地域のレジリエンス –インフラ整備・維持管理の視点から–』
九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター
教授 塚原健一

16 : 25～16 : 55 (30 分)

④『九州の高速道路について』
西日本高速道路(株) 執行役員・九州支社長 北田正彦

16 : 55～17 : 00 閉会／挨拶

西日本高速道路(株) 技術本部・技術環境部長 竹國一也

《敬称略》